

診療科目：外科

カテゴリー：選択必修科目、選択科目

一般目標：外科的治療を要する消化器疾患・乳腺疾患を主な対象として、診断・治療・患者管理の実際を習得しながら、基本的診療能力を身につけることを目標に研修する。

#### 【個別目標】

- ・ 指導医あるいは指導補助医とともに入院患者を担当し、基本的な外科的知識および技術を学ぶ。
- ・ 消化器疾患に対する診察手技、CT や MRI をはじめとする様々な画像診断について学び、造影検査、内視鏡検査や治療的処置を習得する。
- ・ 乳腺に特徴的な視触診手技、マンモグラフィーや超音波検査などの画像診断について学び、細胞診や生検検査を習得する。
- ・ カンファレンスで症例提示を実践し、身体所見・画像検査や病理学的検査を基にした診断方法を習得する。
- ・ 予定手術および緊急手術のリスク評価や手術適応の判断、術式選択について理解する。
- ・ 助手として手術に参加し、解剖や術式について理解する。
- ・ 術後管理、治療効果の評価を理解する。また合併症が生じた場合はその対処法を理解し、原因の検討に努める。
- ・ がん化学療法・放射線療法、終末期管理（緩和ケア）について理解する。
- ・ 医師がグループとして機能することを理解し、指示・指導の方法や診療録の記載などについて習得する。
- ・ 他のメディカルスタッフとの連携を通して、チーム医療の意義と医師として果たすべき役割を理解する。
- ・ 患者および家族とのコミュニケーションを通して、臨床医としての患者に対する全人的なあり方を学ぶ。
- ・ 抄読会、院内外の勉強会、研究会/学会に積極的に参加し、トピックスの収集と有機的な知識の構築に努める。

#### 【指導原則、方法】

当科では臓器別担当制をひいており、上部消化管・下部消化管・肝胆膵/乳腺のいずれかのグループに属し、担当症例の日常的診察、病棟諸業務ならびに手術に参加する（グループごとに1週間の定型的な予定が異なる）。また当番制により救急・緊急手術への対応を行う。

術前カンファレンス（月曜日）、術後カンファレンス・M&Mカンファレンスおよび総回診（金曜日）での症例検討に参加する。また診療科横断的に行われるCancer Board：胃癌、大腸癌、肝癌、乳癌（各週1回）、消化器疾患カンファレンス（月1回）での症例検討に参加する。